

ふくし TIME'S

<http://www.knsyk.jp> アドレスが変わりました！

福祉タイムズ



ともしび運動

3

2008 No.676



心をつないでいく仕事

〈写真・菊地信夫〉

「共同募金は、みなさんの優しい心をつないでいく仕事です」と語る神奈川県共同募金会（以下、「県共募」）の事務局長の岡村良子さん（63歳）は、昭和45年からこの仕事に携わってきた。県共募は地域の中で誰もが幸せに暮らせる社会を目指し、寄付者からの善意を取りまとめ、地域福祉活動を行う民間福祉施設・団体等に配分している。毎年の募金期間には、「どうか役立ててほしい」と、寄付金とともに多くの温かいメッセージが寄せられる。「それらを職員みんなで読むのが至福のひとつです」と岡村さんは話す。

寄付者から手作りの梅干しを戴いたことがあり、その方にお礼がしたいと、当時中学生だった岡村さんの娘さんが手縫いの布巾を贈り、以来十数年間交流が続いたこともあった。「共募の仕事は温かい気持ちになれるしあわせな仕事」だと話す。その娘さんに、昨年12月、岡村さんの初孫となる子どもが生まれた。「私もおばあちゃんよ」と笑う。

また、岡村さんは平成元年から平成17年まで、本紙の編集委員として毎年紙面に文章を寄せてきた。「住民の視点」を大切に、平易な言葉でつづられた文章の裏には、エッセイ教室に十数年通うなどの努力があった。この3月で県共募を退職した後も、「趣味の乗馬やエッセイ教室は続けていきたい。自宅で近所の認知症の方が立ち寄れるサロンも開いてみたいわね」と、その“温かい心”をつなぎつづける。

CONTENTS

特集

福祉人材の確保・育成・定着にむけて…… 2

NEWS&TOPICS

県・横浜市・川崎市の20年度主要事業予算… 4

参加と協働

シニアグループ向けパソコン講習会、県福祉作文コンクール表彰式…… 6

連載

神奈川の福祉は今―最終回―…… 10

県社協のひろば

子育て支援講座、社協活動紹介DVDほか… 12

かながわHOT情報

社会福祉法人光友会・かわうそサブレ…… 16

福祉サービス利用者の願いに応えるために

～福祉人材の確保・育成・定着にむけて～

特集

福祉の仕事は、サービスの利用者とのふれあいや、それによる自分自身の成長など、「やりがいを感じられる仕事」という声が多く聞かれる職場です。しかし、昨今の少子高齢化や景気動向などの様々な要因により、職員の確保や長期的な育成及び定着が難しく、特に介護関係の福祉施設では運営上の大きな支障も出るなどの深刻な状況が常態化しています。こうした現場の声から受け止め、本会としても人材確保にむけた厳しい状況に対応すべく、既存の事業の充実のほか、本会経営者部会でまとめた要望書に基づき県と協働で事業を推進していくなど（平成二十年二月号参照）、様々な取り組みを行っています。今回は、本会の人材確保・育成・定着にむけた来年度の取り組みについてまとめます。

データに見る求職・求人ニーズの動向

全国社会福祉協議会中央福祉人材センターの取扱い件数によると、全国の福祉業界の有効求人数は平成十九年度の介護保険制度導入時期から年々増加する一方であるのに対し、有効求職者数は平成十五年度の六三、六八三人をピークに、一八年度は約半数に落ち込んでいます（図1参照）。有効求人倍率（注1）でいうと、平成十五年当時の〇・五四が、昨年十二月時点では一・三三となり、全体では求職者側の売り手市場へと変化しています。

本県ではこの傾向が一層厳しさを増しており、平成十八年の有効求人倍率は一・九二と、求人数が求職者数を大きく上回りました。しかも、今年一月時点の高齢者施設に至って

は六・四一倍という状態となっております（図2参照）。

それぞれの事業所でも人材確保に工夫を行うなどの努力をしています。この状況を個々の事業所の取り組みや努力だけで解決することは困難です。

注1 求人数を求職数で割った数値

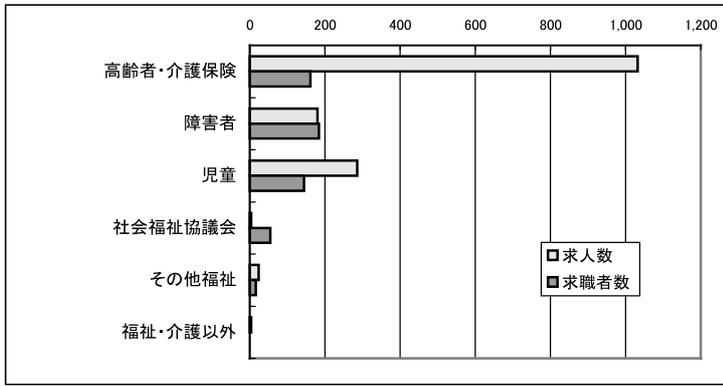
介護職に見られる状況

図2のように、福祉現場において、とりわけ介護職の確保が量（人材の数）・質（サービスの質）とも、緊急の課題となっています。横浜市では経済連携協定（EPA）に関連して、フィリピンやインドネシアからの介護人材受け入れに際して、民間の施設に助成を行うとの独自策を打ち出したほどです。

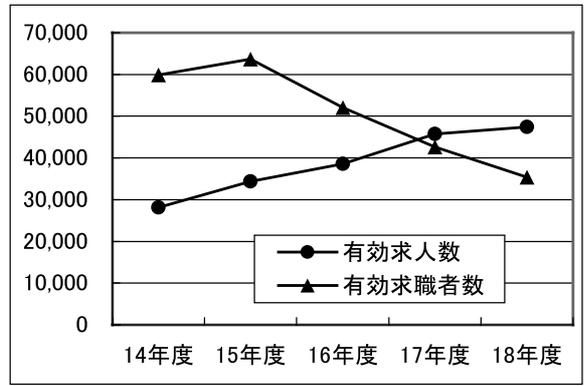
一方、今まで任用資格がはっきり

しなかった介護職員についても、サービスの質の向上を目的とした有資格化が進み、介護職員は将来的には介護福祉士を基本とすべきであるという方針が厚生労働省から打ち出されているところです。これを受けて平成十八年度から制度化された「介護職員基礎研修」（注2）について、本会では昨年の四月から六月にかけて、全国に先駆けて実施しました。しかし受講者は予想していたよりも少なく、その背景には、研修修了者の報酬体系での位置づけやその見直し時期、また介護福祉士資格取得の際のメリットなど、現段階では未定の部分が多く、制度の過渡的な状況があるといえます。

注2 ヘルパー一級の資格を持ち、かつ一年以上の実務経験を持つ方を対象、ホームヘルパー研修をより充実させ、



【図2】 本会福祉人材センター取扱件数：（求人：有効求人数、求職：求職者数/ともに2008年1月末時点）



【図1】 全国中央福祉人材センターホームページ：「福祉の求人求職動向・統計」より抜粋

修了者は介護福祉士に移行させようという考え。

本会の人材確保・育成・定着の支援にむけた取り組み

福祉人材をめぐる課題について、本会としては確保のみならず、育成、定着の三つの視点において総合的に取り組む必要性があると受け止めています。来年度は、より一層、経営者部会・施設部会をはじめ関係団体等との連携を図りながら、次のような取り組みを重点事業として検討しています。

◇福祉人材の確保への支援

本会福祉人材センターでは、毎年一回、二日間の日程で開催してきた福祉施設等就職相談会の回数を、三日間ずつ二回の開催に増やし、専門の相談員による求職者向けの相談を行ったりなど、介護職も含め全体的な福祉人材確保にむけ、就労あつせんの強化などの努力を重ねており、今後更なる拡充を行っていく予定です。

〈来年度の重点事業〉

・福祉施設等就職相談会（地域開催含む。ハローワークとの連携強化）

化)

・「福祉の職場の魅力」啓発リーフレットの作成・配布（福祉の職場のイメージアップ支援）
・関連団体・機関の広報紙の活用を含むマスメディアを活用した積極的な広報活動

・看護師・介護職等就労促進セミナー（現在就労していない介護福祉士等有資格者の再就業の支援）

◇福祉人材の育成・定着への支援

本会では、「神奈川県福祉人材養成のあり方検討会議」を県と合同で設け、昨年三月までの二年間、福祉人材養成のあり方や現任者研修の推進を目的として検討を重ねてきました。これは、昨今の福祉人材が専門職として幅広い資質向上を求められている状況への対応や、体系的な研修を受けることによる現任者の業務への意欲保持を目的とするものです。

この検討結果を踏まえ、本会では、介護支援専門員や介護福祉士の各種講習、新任から施設長・幹部までの階層別研修や対人援助技術などのテーマ別研修のほか、事業所・法人単位での研鑽を援助するために職

場内研修支援事業を実施しています。

今後も、福祉人材のキャリアアップにむけた専門的な知識・技術の研修や定着への支援を実施していきます。

〈来年度の重点事業〉

・介護職員基礎研修
・介護福祉士資格取得準備講習会
・福祉人材センター専門相談
・仕事のやりがいを感じられる職場づくりをむけての運営支援

◇社会福祉法人等経営指導事業の促進

福祉人材の確保・育成・定着に向け、施設の運営を行う社会福祉法人等についても、適正かつ安定的な経営の促進を支援します。

〈来年度の重点事業〉

・経営相談員による一般相談
・専門職（弁護士、社会保険労務士、経営診断士等）による専門相談
・法人経営、施設運営に関わる研修

福祉人材の確保・育成・定着を進めていくため、ひきつづき本会会員をはじめ関係者の方々の一層のご支援をよろしくお願いいたします。

—平成20年度神奈川県保健福祉部等の主要事業予算（案）（一部抜粋）—

（単位：千円、◎は新規事業、○は一部新規事業）

事業名	概要	予算額
(ともに生き支えあう社会づくりをめざす地域福祉の推進) ◎みんなのバリアフリー推進条例(仮称)検討調査費	急速な少子高齢化の進行やバリアフリー新法の制定など、福祉のまちづくりを取り巻く状況の変化に対応するため、「福祉の街づくり条例」を改正し、バリアフリー新法に基づく条例を制定するなど、より実効性のある取組みに向けて必要な検討を行う。	4,218
(生涯を通じた健康づくりの推進) こころといのちのサポート事業費	様々な分野の有識者等による「かながわ自殺対策会議」の設置や、自殺予防に関する普及啓発及び当事者支援等の事業を実施するなど、総合的な自殺対策を推進する。	16,293
(高齢者が安心してくらせる保健福祉の充実) ◎介護相談活動推進事業費	介護相談員等に対して個別ケースへの助言等を行う「かながわ介護アドバイザー」を創設し、新たな相談・苦情対応のしくみづくりを推進する。	2,568
◎後期高齢者医療制度事業費	高齢者の医療の確保に関する法律の施行により平成20年4月から新たに実施される後期高齢者医療制度の健全かつ円滑な運営に必要な経費の負担等を行う。	42,626,995
(障害のある人が、地域でその人らしくくらせる支援の充実) 障害者地域生活サポート事業費補助	障害者の地域生活移行に対応するため、施設が有する機能を障害者の地域生活支援に活用し、多様な住まいの場及び日中活動の場などを障害者に提供するための事業に対し助成する。	192,609
障害者自立支援対策臨時特例交付金事業費	障害者自立支援法に基づく制度の円滑な運用及び着実な定着を図るため、事業者に対する激変緩和措置及び新制度移行等のための緊急的な経過措置として必要な事業を行う。	3,242,405
◎総合リハビリテーションセンター再整備基本構想策定費	総合リハビリテーションセンターの再整備に向けて、県として適切なりハビリテーションサービスを提供するために必要な機能・施設規模を整理し、再整備基本構想を策定する。	5,000
(保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着) ◎介護人材認定研修推進事業費	介護職員が研修に参加しやすいように受講環境を整え、体系的な研修を実施して段階的に人材を育成する県独自の認定研修のモデル事業を実施するとともに、介護分野で働いていない介護福祉士及び訪問介護員の再就業を促す研修等を実施する。	5,516
◎介護人材認定研修推進事業費(県民政策提案)	介護職、ケアマネージャー等の資質向上とチームケア力の強化を図るとともに、仕事のやりがいや魅力を再確認してもらい、離職を防止するための研修、セミナー等を開催する。	2,268
(地域における子ども・子育て支援の促進) 子育て支援拠点運営費補助	地域の子育て支援の中核拠点として、育児相談や保育関連情報の提供等を行う「子育て支援センター」等を運営する市町村に対し、助成する。	147,749
子ども・子育て支援活動活性化促進事業	県民からの公募による「子ども・子育て支援プロジェクト」事業の実現を支援する。	9,941
(保育サービスの充実) 認定保育施設等事業費補助	市町村が認定する認定保育施設について、児童の処遇や多様な保育サービスの充実に必要な経費を市町村に対し助成する。	130,173
放課後児童健全育成事業費補助	保護者が昼間家庭にいない小学校就学児童(10歳未満)等に放課後の居場所を提供する放課後児童健全育成事業を実施する市町村に対し助成する。	448,121
(企業などによる子ども・子育て支援の促進) 企業等次世代育成支援活性化連携促進事業費	子育て支援団体などのNPOとの協働により、企業と地域の連携のコーディネート等を進め企業等による子ども・子育て支援の取組みを促進する。	2,840
(支援を必要とする子ども・家族への対応) 被虐待児個別支援事業費	児童相談所等に非常勤の心理担当職員を配置し、虐待を受けた児童に対する心理面でのケアを実施する。	39,656
民間児童福祉施設整備費補助	被虐待児等の増加に対応するため、新たな児童養護施設の整備等に対する助成や被虐待児等に対するきめ細かなケアを実施するため、既存の民間児童養護施設の個室化・ユニット化を図る施設整備等に対し助成する。	336,827
◎県立自立支援拠点基本構想策定費	様々な課題を抱え、支援を必要とする子どもの特性やニーズに対応し、発達段階に応じた自立を支援するための拠点の整備に向け、基本構想を策定する。	2,425

—平成20年度横浜市福祉局等の主要事業予算（案）（一部抜粋）—

（単位：千円、◎は新規事業、○は一部新規事業）

事業名	概要	予算額	
セーフティ都市戦略	◎地域の見守りネットワーク構築支援事業	高齢者の孤立死防止などのため、コーディネーターの配置やサロン開設など、地域での見守りネットワーク構築に向けて3区でモデル事業を実施	11,000
	◎福祉人材緊急確保事業	特別養護老人ホームが介護職員の処遇改善に充てるための経費を助成するほか、施設職員の研修参加費用などの経費を助成しキャリアアップを支援	236,000
	◎海外からの介護福祉人材就労支援事業	日本で介護の仕事をするために来日する介護福祉士候補者が、円滑に就労・研修ができるよう受入施設への助成をするともに、介護福祉士候補者同士の情報交換会など日常生活への支援（受入施設への助成等10カ所）	25,000
	特別養護老人ホームの整備	22年までに、入所の必要性・緊急性が高い高齢者が、申込から概ね1年以内に入所可能となるように整備を促進(1814床→2406床)	6,076,000
	小規模多機能型居宅介護事業所の整備	小規模多機能型居宅介護事業所の整備促進のため、市独自の運営費補助を創設(27カ所分 1施設あたり上限700万円)	291,000
	精神障害者生活支援センターの整備	精神障害者の日常生活を支援する拠点施設として生活支援センターを整備(設計4カ所、建設1カ所、開所3カ所)	130,000
子ども未来戦略	◎リフレッシュのための一時預かり事業	養育者のリフレッシュを目的として、子どもの一時的預かり事業を1カ所でモデル実施	5,000
	◎子育て家庭応援事業	企業やNPOなどが提供する子育て家庭向けサービス・特典や、子育てにやさしい設備などの情報をホームページや携帯サイトで発信	5,000
	◎こんには赤ちゃん訪問事業	新たに委嘱する地域の訪問員が生後4カ月までの乳児のいる家庭を訪問し、育時相談等を実施(21年1月開始予定)	24,000
	○青少年の自立支援	若年無業者や、ひきこもり状態にある青少年の就労や社会参加を支援するため、よこはま若者サポートステーションや地域ユースプラザの運営などを展開。新規：よこはま型若者自立塾の実施(1700万円)	17,000
	多様な保育ニーズへの対応	障害児保育(289カ所→344カ所)、一時保育(186カ所→214カ所)、休日保育(10カ所→12カ所)、病児保育(7カ所→10カ所)	1,667,000
	新たな特別支援教育の推進	発達障害児を含む障害のある子どもの指導の充実のため、特別支援教室の整備(100校→200校)と通級指導教室の整備(1校)、特別支援学校の改修設計(2校)	120,000
いきいき自立戦略	◎NPO法人よこはまチャイルドラインとの連携強化	「よこはまチャイルドライン」の運営費を助成し、子ども本人からの電話相談窓口の安定運営を支援	1,000
	◎小規模事業所内保育施設設置支援モデル事業	事業所内に小規模保育施設を設置する事業主に対し、設置にかかる経費の一部補助をモデル実施し、仕事と子育てを両立できる職場環境整備を促進	11,000
	◎地域日常生活自立支援事業	生活保護受給に至らない生活困窮者に対し、自立に向けた相談支援をモデル実施	4,000
	◎生活困難層の自立支援施策検討調査	複合的な生活困難課題を抱える「生活困難層」の実態把握をもとに調査を実施	3,000
	児童養護施設等における家庭的支援の充実	被虐待児などに対して家庭的な雰囲気の中できめ細かなケアを行う(新設2カ所、改築1カ所)。里親研修や養育支援ヘルパー派遣の充実等	419,000
駅力・地域力戦略 身近な地域・元気づくりモデル事業	地域課題を解決するため、市民が主体的に行う活動の支援(モデル地区：2地区→8地区)	22,000	

—平成20年度川崎市健康福祉局等の主要事業予算（案）（一部抜粋）—

（単位：千円、◎は新規、○は拡充事業）

事業名	概要	予算額
◎地域密着型サービスの推進	夜間対応型訪問介護1カ所、小規模多機能型居宅介護4カ所	45,000
◎複合福祉施設の整備	幸区内に障害者デイ・サービスセンターと老人いこいの家を合築整備	1,198,282
◎地域コミュニティ施策の推進	町内会・自治会、市民活動団体等が緩やかに連携して、地域の課題を解決する都市型コミュニティづくりを推進	1,382
○災害時における緊急対応	災害時要援護者緊急対策(災害時要援護者避難支援制度を実施し、要援護者の把握を推進する)、災害援護資金貸付事業など	23,699
○介護保険事業の適正な運営と在宅福祉サービスの充実	高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるように、介護保険サービス及び在宅福祉サービスの着実かつ適正な提供に努める(介護保険給付事業、ひとり暮らし等高齢者見守り事業等)	52,050,159
○障害者自立支援法への着実な対応	自立支援給付等実施事業(グループホーム〈知的89カ所→94カ所、精神25カ所→33カ所〉等)、地域活動支援センター事業、北部リハビリテーションセンター運営事業など	12,091,396
○障害者の雇用・就労支援	障害者就労支援を実施している関係機関と連携するシステムを構築し、障害者就労の場の拡大を図る(新規)。ほか、障害者ふれあいショップの増設(4カ所→6カ所)など	104,318
○後期高齢者医療制度の運営	75歳以上の高齢者を対象とした新たな医療制度の運営を行う(後期高齢者医療負担金、後期高齢者検診事業、後期高齢者医療事業特別会計の設置)。	15,448,169
○多様な保育の充実	保育受入枠の拡充(単年度)546人。認可保育所7カ所開設、民間認定こども園整備事業、公立保育所民営化整備事業、民間保育所の運営(15カ所開設等)、認可外保育施設の援護等(家庭保育福祉員の受入枠の拡大、商店街活用型保育施設の整備等)	14,057,269
いきいきシニアライフ促進事業	シニア世代の豊富な経験・知識・能力を地域社会の中で発揮し、地域の課題を解決するしくみづくり	5,000



参加と協働のページ



ゆっくり・じっくり学びます シニアグループ向けパソコン講習会を開催



かながわシニア社会参加推進センターでは、ちらしや広報紙などをきれいにつくって新たなメンバーを増やしたい、メンバー同士のコミュニケーションを充実させたいなど、パソコンを活用してグループ活動を活発にしたいというシニアの方を対象に、パソコン講習会を開催しました。

同世代の仲間と一緒に

講習は、一日五時間の合計三日間、鎌倉生涯学習センターと相模原市総合学習センターの二会場で、NPO法人「パラボラジャパン」の清水先生、同じくアシスタントの古賀先生、丹埜先生のご協力をいただいで行われました。

内容は、パソコンの楽しみ方の紹介やワードを使っての名刺作り、エクセルを使っての名簿作りや出納帳作りでした。

参加者は各会場十名ずつ。鎌倉会場は、うち男性が九名、相模原会場はうち女性が七名で、それぞれ雰囲気の違いが感じられました。とは言え、初日のみなさんの緊張ぶりは同じです。周りのメンバーはどのくらい操作ができるのかとうかがう様子で、慣れない会場のパソコンとにらめっこしていました。そんな張りつめた空気を穏やかに教えてください。

ったのは、清水先生やアシスタントの先生の声かけです。「みなさん、仕事ではありません。肩の力を抜いてリラックスですよ。ゆっくり進めていきますからね。わからないときは遠慮なく手をあげてください。一緒に楽しみましょう！」

二日目になると、少し慣れてきたようで、お隣同士で教え合ったり、一緒にお昼をとったりと和気あいあいとした雰囲気になりました。途中、古いパソコンのせいとか、うまく動かなくなる予想外の状態に先生も緊張してしまふ場面がありました。その時は参加者のみなさんの笑いが先生の緊張をほぐしていたようです。

最終日は、雪が降り冬の寒いなかにもかかわらず、みなさん朝早くから足を運ばれ、早々にパソコンを立ち上げて、自宅で復習してわからなかったところなどを熱心に質問していました。また、初日に学んだ名刺づくりを完成させて持参し、参加者同士で名刺交換をしている様子も見られました。

もっと学びたい

アンケート結果では、講習のスピードが適度で、同世代の先生に丁寧

しかったという意見が多数寄せられました。また、「もっと学びたい」、「このような機会をたくさん設けて欲しい」という要望や、「今回学んだことを早速地域のグループ活動に活かすよ!」との声も寄せられ、シニア世代のパソコン利用がすすむ傾向が感じられました。

会社勤めされていた頃は、パソコンは部下に任せていて、実際に触る機会がほとんどなかったという参加者も、今や八割の家庭にパソコンがある時代。しかしシニアにとって、触ってみたいけれど壊したらという不安や、習いたいのが授業料が高いし、周りについていけないかという不安がよぎるようです。今回は、比較的安価で、対象がシニアということ、ゆっくりペースでじっくりと学べたのでよかった、時間を有効に活用してもっと学びたいという意見も多く寄せられました。

指を動かすこと、新しい知識が増えることは脳の活性化につながります。外へ出かけていって学ぶことは、ひきこもりを防いで健康を促し、新たな仲間づくりにもつながることでしょう。少しでも多くのシニアのみなさんの生きがいづくりや仲間づくりの応援ができるように、これからもみなさんが参加したくなる講習会を企画したいと思います。(ボランティア・シニア活動支援担当)

暮らしの中で気づいたことを伝えあつて

第三十一回を迎えた県福祉作文コンクール表彰式開催

去る一月二十六日に横浜市情報文化センター情報文化ホールで「第三十一回神奈川県福祉作文コンクール」(主催:県社会福祉協議会、県共同募金会、後援:神奈川県、県および市町村教育委員会、NHK横浜放送局、神奈川新聞社、テレビ神奈川、日揮社会福祉財団)の表彰式が行われました。

県内の小・中学生を対象に、今年 は四百二十九校から九千六百七十二篇の応募があり、地区審査を経て、県審査会による最終審査で、優秀賞十六篇、準優秀賞二十篇、佳作二十篇、合計五十六作品が選ばれました。

本会では、ともしび運動三十年を契機として更なる運動の活性化を目指し「ともしび運動新行動指針」を作成しましたが「暮らしの中で気づき、関心をもつ」「気づいたことについて学び、理解を深める」という新行動指針の内容を具体化したような、自らの生活体験に基づいた作品が多数寄せられました。

本紙では、優秀賞の中から、小学一年生の伊藤絵里奈さんの作文を紹介します。

(ともしび運動推進担当)



ともしびポスター・絵本の作品も展示されました



表彰式では受賞者に温かい拍手が送られました

優秀賞

神奈川県社会福祉協議会長賞

白いつえの人

横浜市立小菅ヶ谷小学校 一年 伊藤 絵里奈

このまえ、おかあさんとおねえちゃんとお車までかけたときのことです。きゆうにどうろに女の人があるいてでてきました。わたしは、あぶないとおもいました。おかあさんは、車を止めておりようとなりました。でもおねえちゃんの方が早く車からおりました。おねえちゃんは、女の人のところについて、手をつないでどうろのはしにいき、なにか、はなしをしていました。わたしは、どうしたのかなあ、なにかあったのかなあとおもいました。

「あの女の人、どうろにあるいてきてあぶなかったね。」とおかあさんにいいました。おかあさんは、「あぶないけど、白いつえをついていたでしょう。」「白いつえをついた人をみたら目がみえない人だからまわりの人気がつけてたすけてあげなくちゃね。」「もし、いまみたいなことがあったらえりなも、おねえちゃんのようにあんぜんなところまで、手をつないでつれていってたすけてあげてね。」といいました。白いつえのことは、おかあさんがわたしとおねえちゃんにはなしていません。でも白いつえをついている人を見たらはじめてでした。

おかあさんと、でん車にのつてでかけたとき、ホームにきいろいポツポツしたタイトルはてんじブロックとおしえてもらいました。ほこうしゃしんごうのおんがくがながれるのもきつぷをかうときやエレベーターのボタンのそばにポツポツしたゆびでじをよむてんじがあるのをしりました。えきのまえのてんじブロックのうえにバイクやじてんしゃがおいであるのをみえました。目のみえない人のためなのにてんじブロックのうえにおいたらいけないとおもいました。きちんとバイクやじてんしゃおきばにおかないといけないとおもいました。

みんながなかよくたのしくくらするよういきまりをまもらなくてはいいけないとおもいました。わたしも白いつえをついてこまっていたりどうろにでてきてしまった人を見たらたすけようとおもいました。

(原文のまま掲載しています)



でかけてみませんか

東横線沿線で桜を愛でる ～元住吉・大倉山～

4月と言えば新しいことが始まる季節です。そして様々な花が一斉に咲き始める季節でもあります。チューリップ・ツツジ・シャクナゲ・・・たくさんあれど、なんといっても桜ですよね！

今回ご紹介する東急東横線は、駅ごとに変わる表情が魅力の沿線です。さあ、春のぼかぼかした陽気のなか、東横線に乗って、とっておきの桜を探す旅にでかけましょう。

NPO法人 神奈川県障害者自立生活支援センター

通称KILC（キルク）。1997年4月設立。障害者の自立生活を目指してピアカウンセリング（障害者による相談事業）や各種情報提供、障害者施策の研究・提言など障害当事者の目線で共生社会の実現を目指した活動を展開。現在、以下の3ヶ所を拠点に活動中。

<厚木事務所/法人本部> 厚木市愛甲953-2

☎：046-247-7503 FAX：046-247-7508

<平塚事務所/デイサービスセンター・キルク> 平塚市桃浜町2-36

☎：0463-35-2710 FAX：0463-35-2786

<足柄事務所/あしがら自立生活センター> 南足柄市関本609-1

☎：0465-71-0501 FAX：0465-71-0502

法人HP（URL） <http://www.kilc.org> E-mail info@kilc.org

庶民的な商店街と住吉ざくら

東急東横線の元住吉駅は、改札正面に小さな緑のオアシスのあるモダンな駅舎です。駅西口エレベータを降りると線路を挟んで左右に商店街が伸びています。



活気あふれる地元の商店街。左右をキョロキョロしながら歩いてみよう

時間帯によって歩行者天国になるところもあるので、安心して歩くことができます。また、美味しそうな和菓子屋さんやコーヒーショップなど、思わず立ち止まりたくなるようなお店がズラリと並んでいます。さて、モトスミ・オズ通りをしばらく歩くと綱島街道の向こうに住吉ざくらが見えてきます。この桜は、平成八年には「神奈川の花の名所百

選」に選ばれており、川幅が十メートル程の渋川のせせらぎに沿って、樹齢五十年になるソメイヨシノが約二キロに渡って続いています。

水面に写る桜の枝が春風にそよぐ風情はまさに情緒たっぷり、五百本の桜並木は辺りが暗くなるとライトアップされます。

四月の桜の時期には近くの中原平和公園で、毎年第一土曜日あるいは日曜日に「桜まつり」が開催され、音楽パレードなど楽しい催し物が行われます。もちろんこの園内も桜が満開です！

渋川沿いを散策したあとは、お弁当を買って公園でお花見はいかがで



2キロ続く桜並木。渋川にはカルガモが住んでいてカルガモの里とも言われています

でしょうか。桜づくしの時間を満喫できるといいですね。

豊かな自然が残る大倉山公園

今度は、同じく東急東横線の大倉山駅を下車して散策スタートです。駅を降りて線路沿いにある記念坂を登っていくと、美しいソメイヨシノが迎えてくれます。丘の上までは急な傾斜で車輪も通行するので、障害のある方は駅前からタクシーを使うと便利です。

この大倉山公園は梅林で有名ですが、地元では桜の景勝地としても知られています。鉢のような形の窪地に広がる梅林の季節が終わりを告げると、高台にある桜が見事に咲き誇ります。

園内にはアスファルトの遊歩道が整備されていて、十五分程で一周することができます。桜の木の近くにはあずま屋の休憩所があり、よく晴れた日には富士山を望むことができます。子ども連れなら、公園に隣接した砂場のある大曾根第三公園の桜

＝インフォメーション＝

<東急東横線>

元住吉駅・大倉山駅ともに、エレベーター
・多目的トイレ有り

○住吉ざくら

アクセス：元住吉駅東口より徒歩5分

駐車場：なし

<問合せ先>

住吉観光協会事務局（中原区役所地域振興課）

☎044-744-3159

中原平和公園（環境局中部公園事務所）

☎044-722-2191

○大倉山公園

アクセス：大倉山駅より徒歩10分

駐車場：なし

<問合せ先>

港北観光協会事務局（港北区役所地域振興課）

☎045-540-2234

大倉山公園（横浜市北部公園緑地事務所）

☎045-311-2016

もオススメです。
公園の入り口には、昭和初期に建てられた西洋建築で横浜市の有形文化財にも指定されている「大倉山記念館」があります。ギリシャ風の白亜の建物はとても景観が良いもので



大倉山公園の桜は例年、他より少し早く3月下旬より咲き始めます



公園入口に佇む大倉山記念館

す。
今回取り上げた大倉山公園は、梅や桜の咲く春はもちろんオススメですが、夏や秋など他の季節でも、その季節折々の自然や景色を楽しむことができます。いつ訪れても心地よい散策のできる、通年楽しめるスポットなのです。

掲載月	ショップ名称	住所	特徴など
4月号	ともしびショップ 県庁店	横浜市中区日本大通1 県庁新庁舎1階	自慢のカレーライスは毎日食べに来る方もいるほどの一品
5月号	ともしびショップ 青い鳥	逗子市逗子5-2-16 逗子市役所1階	ウェイトレスの3人娘が笑顔でお迎えます
6月号	県立四季の森公園 ともしびショップ	横浜市緑区寺山町291 県立四季の森公園	園内散策の際にひと休憩していきませんか
7月号	ともしびショップ 喫茶・軽食 友	小田原市中里273-6 川東タウンセンターマロニエ	麺つゆのダシやカレーのルーはこだわりの味
8月号	アズ・ア・バード なぎさ店	藤沢市鵜沼海岸6-17-7 藤沢市老人福祉センター1階	毎週木曜日はコーヒーにクッキーがつくサービスデー
9月号	ともしびショップ ゆう	足柄上郡大井町金子1964-1 大井町保健福祉センター1階	カレー・定食を低価格で提供。大きな窓からは富士山が見えます
10月号	ともしびグッズコーナー	横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 県民センター1階	県内の作業所の製品販売。ちょっとした贈り物にどうぞ
11月号	ともしびショップ さくら	足柄上郡山北町山北1971-2 山北町健康福祉センター1階	喫茶・軽食のほか、地元の農産物やお菓子も販売
12月号	ともしびショップ きうい	伊勢原市池端181 難病支援センター内	1階で作業所の製品販売、2階で食事の提供をしています
1月号	県民センターともしびショップ	横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 県民センター1階	横浜駅西口徒歩5分。りんごパイセットもおすすめです
2月号	ともしびショップ ばれっと	海老名市勝瀬175-1 海老名市役所1階	パスタ・カレーが人気。ホームページでは新製品のお知らせも

ともしびショップ 今年度の紹介リスト

今後も、各地のともしびショップ
をご紹介していきます。
あたたかい雰囲気のお店ばかりで
す。ぜひ足を運んでみてください。

本県の地域福祉活動は、福祉関係者と住民との協働により築かれてきました。昨年五月号からの連載では、県内各地の実践について取り上げてきましたが、それらは神奈川において大切にしてきた理念や取り組みの経過が反映されてきたものだともいえます。今回、連載の終わりとして、長年、厚生労働省において社会福祉基礎構造改革に取り組まれ、行政施策の枠組みをつくりあげてきた河幹夫さんに、歴史的な政策の流れと地域福祉の視点で、これまでの連載記事を読んで感じたことを寄稿していただきました。

寄稿

神奈川の地域福祉活動に期待するもの
〜ヒューマンサービスを大切に

河 幹夫

(神奈川県立保健福祉大学教授)

人と人が向かい合うとは

私は学生時代の障害者福祉ボランティアサークルにおける出会い以来、さまざまな人々との出会いの中で支えられ、障害基礎年金の創設、社会福祉基礎構造改革、障害者の自立支援政策の展開など、福祉の普遍化・普通化の一端に携わってくるこ

とができました。

私が昨年九月から働かせていただいている神奈川県立保健福祉大学の「建学の精神」は、「ヒューマンサービス論」の構築と「実践を担う若人」を神奈川県内外に送り出すことです。この「ヒューマンサービス」とは「人と人が向かい合って行うサービス」であり、協働が必要であることとは言うまでもありませんが、福祉にしても保健にしても医療にしても、人と人との出会いがない限り行い得ません。私は、「官」であれ、「民」であれ、ヒューマンサービスは「人が担う」ところに特色と長所があると思っています。そのためには、どうしても「お金」が必要になります。ヒューマンサービスが人の「生活」や「人生」に関わる以上、「お金」に関わる制度をきちんとするとともに、「人間」にかかわることも大切にしなければならぬと思っています。

その意味で、このヒューマンサービスは、広い意味での地域福祉とほとんど重なることとなります。狭い意味での「地域福祉」は「施設福祉」と区分する概念であり、措置制度の

外の福祉システムと理解されていますが、私たちは「地域福祉」の概念を広く考えるべき時なのではないでしょうか。

人は地域で出会う

私は「福祉と保健と医療」というヒューマンサービスは、施設や病院という建物の中での出会いも含め地域社会の中で「人間」に出会うことだと思っています。だからこそ、二十世紀の最後の年に「社会福祉事業法」を改正し、「地域福祉」を真ん中においた「社会福祉法」を制定したのでした。

今回、連載記事を読んで、神奈川の地では、積極的な人との出会いと、心をこめた協働の取り組みがいくつも見受けられ、大変感銘を受けました。

ともしび運動の理念

私は、予定表や講義メモと一緒に、阿部志郎先生の講演録「ただ一燈を頼め―ともしび運動の今までとこれから―」(ともしび運動三十周年記念、共同募金運動六十周年記念第五十五回神奈川県社会福祉大会記念



男性にも
育児時間を！

男も女も育児時間を！

連絡会 事務局

松田 正樹



労働基準法は「生後満1年に達しない生児を育てる女性は、休憩時間のほか、1日2回各々少なくとも30分、その生児を育てるための時間を請求することができる。」という育児時間を定めています。この規定を男性にも認めて欲しいと、1980年に「男も女も育児時間を！連絡会」は発足しました。せっかく子どもを授かったなら、多くの男性に育児を通して、家事をわかちあう大切さや、仕事と生活のバランスを考えてほしいと思うからです。

会の活動としては、1992年に育児休業法が施行された際に、休業中の所得保障がないためこれでは取得者が増えないということを指摘したり（現在は、雇用保険により給与の50%が支給）、メーデーでは男性にも育児時間を認めて欲しいというビラを配ったりしています。また、私自身が座間市内の化学会社に勤務していた時に、1日90分の育児時間を3年間認めてもらっていたことがありました。その時の体験を伊勢原市子育て支援課が開催している「パパのための両親教室」で話したり、地元の市立高校の先生の企画で家庭科や社会科の授業をさせてもらい、若者たちと意見交換をしたりしています。

しかし、まだまだ力不足で、労働基準法の育児時間の規定は、まだ女性のみです。男性にも育児時間を認めてもらえるように今後もがんばっていきます。



◇育時連の活動に参加しませんか？◇

例会は、2ヶ月に一度、東京ウィメンズプラザで開催。次回は4月27日です。お問合せは<http://www.eag.org>まで

講演「平成十九年本会発行」をファイルに入れて持ち歩いています。「ともしび運動」は、神奈川県福祉に携わる方々が掲げ続けられた松明であります。その松明は社会の様々な風の中で、もしかしたら揺れ動き、か細くなったこともあるのではないかと思います。今、この松明は「社会福祉法」の真ん中に置かれているのです。県民の方をはじめ、かながわの福祉を守り育ててこられた皆さんはこのことを大いに誇るべきだと思います。苦勞された先人の方々のためにも誇っていただきたいと願うものです。

阿部先生の講演の締めくくりの言

葉、「一燈を自分から掲げる勇氣を持ち、それを隣に渡し、広げていくことに確信を持つとうでありますか」という言葉に、神奈川県民の誇りを感じます。連載記事を読んで、制度、施策、仕組み、システムだけでは築けない地域福祉を一般市民、福祉関係者が主体的に築いている姿に、私はともしび運動が築いてきた松明の伝統を強く感じています。私自身も今後一燈を一緒になって掲げていきたいと願うものです。

◆本連載に関するご意見・ご感想は、kikaku@knsyk.jpまでお寄せ下さい。

河 幹夫（かわ・みきお）氏プロフィール

1951年生まれ。東京大学法学部卒業後、'75年3月厚生省に入省。その後、石川県庁にて企画開発部企画課長、厚生部民生課長を経て'90年6月大臣官房総務課広報室長に就任。同政策課調査室長、老人保健福祉局老人福祉振興課長、児童家庭局育成環境課長、社会・援護局施設人材課長、同局企画課長、厚生労働省参事官(社会保障担当)、内閣府大臣官房審議官を歴任。'07年9月から神奈川県立保健福祉大学教授に就任。



◀「家庭で行う読み聞かせが一番」と、参加者のそばに歩み寄り体験を伝える志茂田氏

▶絵本を開くと、文章とともに色あざやかな挿絵も楽しめます



県社協 の ひろば

読み聞かせの素晴らしさを伝えたい

～子育て支援講座開催

核家族化・少子化が進む中、地域で孤立し、子育てに悩みや不安を抱える親が増えています。子育て支援については、身近な地域でもさまざまな取り組みが行われていますが、本会では、去る二月十日に県社会福祉会館にて、子どもの豊かな感性を育むものとして注目されている絵本の読み聞かせをテーマにした「子育て支援講座」を開催しました。

講師に招いた直木賞作家の志茂田景樹氏は、読み聞かせのよさを子どもだけではなく大人にも知ってもらいたいとの思いから「よい子に読み聞かせ隊」を結成し、現在、全国的な活動をされています。

今回は「読み聞かせと楽しい子育て～豊かな心を育てる」と題した講演会を行い、読み聞かせを始められたきっかけや、絵本を通じて子どもたちにメッセージを伝えていくことの大切さなどを、ご自身の体験から語っていただきました。志茂田氏作による絵本『どうのこどもがみたゆめ』（写真）の語りでは、その迫力

に圧倒されるとともに、アフリカ象の母と子の深い愛情を描いた物語の世界に参加者は引き込まれました。

子どもの想像力や感性はとても豊かです。「子どもの描いたイメージを否定せず認めること。読み聞かせは大きな広がりを持つ世界であり、それぞれの感性を育てていくものであるから素晴らしい」との言葉が印象的でした。

読み聞かせは自分に無理のない方法で続けていくことが大切だそうです。子どもに限らず、大人同士でも楽しめます。皆さんも身近なところから読み聞かせを始めてみませんか。

（ともしび運動推進担当）

社協ってどんな活動をするところ？

～社協活動紹介DVD「みんなの笑顔をつくりたい」を作成！

「社協の業務は見えにくく、どのような仕事をしているのか分かりづらい」という声がよく聞かれます。

これらの声を受け、この度、本会では、住民や関係機関・団体を主な対象とした社協活動紹介DVDを作

製しました。

社協への理解に少しでも繋がればとの思いから、県内三社協の実践を一枚のDVDにまとめています。ここでは、その一部を紹介いたします。～ボランティア活動への支援～

横須賀市社会福祉協議会



外来患者を助けるボランティア

病院看護師が社協へ相談したことがきっかけとなり、外来患者・支援ボランティア活動に繋がった事例を取り上げています。

社協職員が活動のノウハウを伝え、また病院間のネットワークづくりにも寄与したことで、ボランティアと患者、病院との良好な関係が築かれた様子を描いています。

～小地域福祉活動への取り組み～

相模原市社会福祉協議会

児童養護施設において、入所児童や



子育てサロンでくつろぐ

近隣に住む親子、保育園児などが参加する子育てサロンの様子と社協職員の動きを追いました。

サロン活動を支援する地区社協活動推進員の思いや子育て中の母親の声なども織り交ぜて、住民による支え合いの大切さを伝えていきます。

また、これら小地域福祉活動の推進に取り組み市社協職員の熱い思いなども取り上げました。

在宅福祉サービスの提供

真鶴町社会福祉協議会

高齢化率が高く、坂道の多い地域事情などから、社協が在宅福祉サービスの提供に力を



デイサービス送迎の様子

注ぐ様子に焦点を当てています。ミニデイサービスの場面では、ボランティア

アの協力を得ながら、体操やレクリエーションを通してお年寄りが交流を図り、また美味しく食事をする様子をカメラはとらえています。

「住民一人ひとりの声に耳を傾けながらサービスを提供する」という社協・常務理事の言葉が印象的です。◇当DVDについてのお問合せは、市町村社協支援担当まで

【☎045-311-1425】

地域密着型サービス外部評価の結果を公表しました！

本会では、地域密着型サービス外部評価事業として、本年度は、約五十事業所の評価に取り組んでいます。このたび、そのうち昨年十一月から十二月にかけて訪問調査を実施した十一事業所の評価結果が確定しました(表)。評価結果は、本会ホームページ(www.knsyk.jp)や、WAM-NEET(www.wam.go.jp)等に掲載していますので、ご覧ください。なお、平成二十年度の受審事業所の募集は、追ってお知らせいたします。(福祉サービス第三者評価担当)

平成19年度 地域密着型サービス外部評価 受審事業所一覧 (11~12月訪問調査実施分)

No	事業所名	所在地
1	小規模多機能型居宅介護事業所 けやき	西区
2	グループホーム 遊宴西川島	旭区
3	グループホーム クロスハート金沢・横浜	金沢区
4	グループホーム プラチナ・ヴィラ鳴志田	青葉区
5	グループホーム みうら富士	横須賀市
6	スマイル住まいる走水	横須賀市
7	グループホーム 華花	鎌倉市
8	社会福祉法人 麗寿会 ふれあいの家みのり	茅ヶ崎市
9	NPO法人 グループホーム花梨	逗子市
10	グループホーム オカリナ	相模原市
11	社会福祉法人 麗寿会 ふれあいの家こすもす	寒川町

※No.1の事業所は、小規模多機能型居宅介護です。その他は、認知症高齢者グループホームです。

社会福祉施設 しせつの損害補償

ホームページでも内容を紹介しています。
<http://www.fukushihoken.co.jp>

社会福祉施設のさまざまなリスクに対応するために！

プラン1
施設の業務中事故賠償補償

- ① 基本補償
 - 基本補償(A)は、法人業務を包括的に補償
 - 見舞費用付補償(B)は、賠償責任のない場合の見舞金も補償
 - オプション・医療事故補償も充実
- ② 個人情報漏えい対応補償
 - 個人情報漏えいによる法律上の賠償責任を負った場合(おそれのある場合を含む)に補償
 - クレーム対応費用、見舞品購入費用等を補償

プラン2
施設利用者の傷害事故補償

- ① 入所型施設利用者
- ② 通所型施設利用者
- ③ 不特定多数利用者

プラン3
施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

- 施設送迎車に搭乗中の傷害補償
- 施設の過失の有無は不問

プラン4
施設職員の災害事故補償

- ① 施設の労災上乗せ補償
- ② 施設職員の傷害事故補償
- ③ 施設職員の感染症罹患事故補償

プラン5
施設の什器・備品損害補償

- 施設内の什器・備品を幅広い範囲で補償
- 施設の現金等も補償

◆加入対象は、社会福祉法人等で運営している社会福祉施設です。

- 全国社会福祉協議会のスケールメリットを活かし、充実した補償内容
- 団体契約のため有利な補償と割安な保険料(掛金)
- 迅速で丁寧かつ適正なお支払い

● この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約(「賠償責任保険」「傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記をお願いします

団体契約者

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

取扱代理店

株式会社 **福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

〈引受幹事保険会社〉株式会社 損害保険ジャパン

〈SJ07-11871.2008.2.27作成〉



今月の福祉資料室



図書

読むお宝

★もうひとつの故郷

くらしのコミュニティへ (阿部志郎著、燦葉(さんよう)出版社)

様々な雑誌・新聞等に発表された文章の中から自選した県立保健福祉大学名誉学長である著者による短編集。人と人とのかわりを何よりも大切にしてきた著者の地域福祉の理念が全編にわたって語られています。手頃な読みやすさもあり、すべての福祉関係者必読の書。

★発達障害の子どもの「ユニークさ」を伸ばすテクノロジ (中邑賢龍著、中央法規)
★自閉症児のための視覚支援で始まる親子の「コミュニケーション」

私のおすすめの1冊

＜今年度の紹介図書一覧＞

本年度、県内で活躍する関係者の方々からご推薦いただきました「おすすめ図書」の一覧をご紹介します。

書名	著者	ひとこと紹介
私は誰になっていくの？～アルツハイマー病者から見た世界～	クリスティーン・ポーデン	自らの病状を語った一冊です
定年後～豊かに生きるための知恵	加藤 仁	定年退職者のインタビューを集約しています
人の心はどこまでわかるか	河合 隼雄	「人の心とは何か」を心理療法の現場から答えています
葉っぱのフレディ～いのちの旅～	レオ・バスカリア みらいなな訳	「いのち」について子どもたちに書いた本です
心にナイフをしのばせて	奥野 修司	高1の息子を無残に殺された家族の後遺症を描いたノンフィクションです
生命いっぱい～筋ジストロフィーと向き合って36年	鈴木 信夫	力強い生き方が詩とエッセイで綴られています
「がんに効く」民間療法のホント・ウソ	住吉 義光 大野 智	民間療法をはじめとする補完代替医療とどのように向き合い利用したらよいかを解説しています
高齢者のためのがばいやさしか手料理	佐賀県老人クラブ連合会	あっという間の簡単料理を紹介しています
なんでもできる片まひの生活～くらしが変わる知恵袋	白田喜久江 藤原 茂	障害者本人の生活上での工夫や知恵をまとめています
黄落	佐江 衆一	高齢の父母の介護をする息子夫婦の苦悩をリアルに描いています

資料

価値あり!

★高齢者や障害者などへのサポートマニュアル (東京都社会福祉協議会)

街の中などでサポートを頼まれたとき、適切な対応や配慮ができるよう、介助の基本的な知識と技術がまとめられています。

★困った介護スタッフの指導術30事例 (石郡英一著、日総研)
★福祉施設改革にいかす苦情解決と評価システム (中井健一編著、明石書店)
★サービスマニュアル提供責任者実務の基本 (田中典子著、日総研)
★福祉国家デンマークのまちづくり～共同市民の生活空間 (小池直人・西英子著、かもがわ出版)
★精神保健福祉白書2008年度版～多様化するメンタルヘルスと2年目を迎える障害者自立支援法 (精神保健福祉白書編集委員会編、中央法規)

★食の福祉的支援に関する調査研究報告書 食の福祉的支援～在宅高齢者や障害者のくらしを支えるために (東京都社会福祉協議会)
★女性相談所業務概要 平成18年度実績 (神奈川県立女性相談所)
★身体障害者、知的障害者及び精神障害者就業実態調査の調査結果について (厚生労働省職業安定局高齢・障害者雇用対策部)

「福祉情報資料室」をご利用ください!

閲覧室のほか、文献検索、利用相談等のサービスを行っています。

◆利用時間：月～金(第3金曜、祝日、年末年始等を除く)の9時～17時

◆問合せ：☎045-311-8865
FAX045-313-9341

◆インターネットでの資料検索

<http://www.knsyk.jp/tosyo/>

～「新着情報コーナー」をぜひご利用ください!～

★リハビリテーション研究紀要第17号 (横浜市リハビリテーション事業団)

役員会の動き

◇理事会 2月13日(水) ①正会員の入会申し込み、②理事の推薦、③監事の推薦、④評議員の選任、⑤各種委員会委員の選任、⑥県社協職員給与規程の一部を改正する規程(案)、⑦平成19年度一般会計並びに特別会計補正予算(案)

◇新会員紹介

【経営者部会】(福) ビーハッピー、(福) 祥風会

【施設部会】みのりの家、芳徳の郷ほなみ、デイサービスセンターかわしまホーム

新しい本会ホームページアドレス並びにメールアドレスのお知らせ

平成20年4月1日から、本会ホームページアドレスと組織・個人アドレスが変わります。ブックマーク等されている方は、お手数ですが変更をお願いします。

○本会ホームページ

www.knsy.jp

○メールアドレス

「これまでのもの」@knsy.jp
各部署の詳しいメールアドレスは本会ホームページでご確認ください。また、これまでのメールアドレスは平成20年4月1日から使用できなくなりますので、ご了承ください。

障害者権利条約・わかりやすい条約学習会の開催

国連が採択した障害者権利条約のわかりやすい条約づくりのため、知的障害のある人や関係

者とともに考える学習会を開催。参加費無料。

◇日時 平成20年3月22日(土)午後

◇場所 弘済会館(東京都千代田区麹町5-1-1)

◇対象者 障害のある人とその家族、支援者

◇問合先 全日本手をつなぐ育成会 ☎03-3431-0668

本会への応援に感謝いたします

【賛助会員】 本会事業の趣旨に賛同し、ご入会いただきました企業・団体等

- △(株)あんざい △愛知工芸社 △(有)アレーテール △(株)花月堂 △(株)神奈川機関紙印刷所 △(株)金港堂 △(株)共和興業 △(株)銀鈴の詩 △(株)クマリフトコーポレーション △横浜営業所 △京浜警備保障 △小玉牛乳店 △(株)光洋 △(株)柴橋商会 △(株)シマノビビ △(株)ジャパンビバレッジ △横浜支店 △(株)ソーゴイベント △第百ゼネラル(株)キヤメロット △ジャパン △大栄電子(株)トミヤ井書房 △(株)トシダ △(株)トミヤ東宝防災 △(株)東京中央食品(株)日本旅行横濱支店 △(株)ねずらむ △(株)柏苑社 △(株)フィールズ △(株)ポートサイド印刷 △三井住友海上ケアネット(株)八雲堂洋光台店 △(株)安田物産 △八木時雄税理士事務所 △(株)有隣堂 △(有)横濱綜合印刷
- 【一部会協力者】 各種招待行事や寄託品等、本会施設部会事業にご協力をいただきました企業・団体等
- △キヤノン(株) △諸磯ヨットオー

ナーズクラブ △腰越海水浴場組合 △コカ・コーラセントラルジャパン(株) △ポニー美術館 △神奈川県民共済生活協同組合 △城南建設グループ △横浜西ロータリークラブ △藤澤電気(株) △ジョーンソン(株) △京急油壺マリパイク △オリックス(株) △イオン1%クラブ △(株)武富士

(いずれも順不同、敬称略)
心からお礼申し上げますとともに、今後ともよろしくお願いたします。

寄付金品ありがとうございました

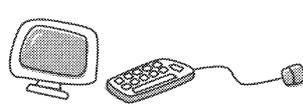
- 【一般寄託金】 △日本農産工業(株) △三井住友海上火災保険(株) △広瀬公子 △脇隆志 【交通遺児援護基金】 △社団法人神奈川県自動車会議所 【ともしび基金】 △新鮮組北山田店 △(福)進和学園 しんわ本人自治会連合会 △ともしびショップ保健福祉大学 △日本農産工業(株) △FUJI根岸橋店 △遠藤寂香
- (計 四、一五二、七六一円)
- 【寄付物品】 △神奈川県定年間問題研究会 △財団法人大妻コタカ記念会神奈川支部 △ともしび製品展示コーナーO B会 △久保田君江 △武枝孝子

(敬称略)

おわびと訂正

本紙二月号(平成二十年二月十五日発行号)の十頁、後ろから十八行目は、正しくは「ボランティアハウス金沢」でした。関係者の方々にご迷惑をおかけしたことをおわびし訂正いたします。

あなたの情報発信のおてつだい
デザイン・印刷・ホームページ制作



きかん印刷
株式会社 神奈川機関紙印刷所
〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
営業部 TEL045(785)1700(代) FAX045(784)8902
制作部 TEL045(785)1766 FAX045(780)1588
http://www.kki.co.jp/

神奈川県福祉研究会
(税務・会計の専門家グループ)

理事 伊藤 正孝 ☎045-412-2110
同 桑江 郁男 ☎045-402-4433
同 辻村 祥造 ☎045-311-5162
同 西迫 一郎 ☎046-221-1328
同 林 雄一郎 ☎0466-26-3351

代表理事 八木 時雄 ☎042-773-9266

一般家庭から大型ビルまで
最新のエレクトロ技術により
安心と安全を提供します。

京浜警備保障株式会社

代表取締役社長 谷口 嘉弘

本社 〒221-0056 横浜市神奈川区金港町5番地10 金港ビル4F内
☎(045)461-0101 代表 FAX (045)441-1527



「かわうその郷」発「おいしい贈り物」

社会福祉法人 光友会(藤沢市瀬郷)



愛嬌のある顔をした体長1メートルほどの小動物「かわうそ(獺)」。
藤沢市瀬郷(おそごう)には、文字通り、昔多くのかわうそが生息していたそうです。瀬郷に拠点を持つ社会福祉法人光友会では、可愛らしいかわうそを形どったサブレを作っています。



ます。

法人創設三十周年の感謝の気持ち

昭和五十二年、視覚障害者の就業の場として県内第一号となる地域作業所を五十嵐光雄理事長が自宅に開所した日に、光友会は生まれました。

法人化後、身体障害者の就労を支援する通所授産施設「神奈川ワークショップ」を開設し、その五年後「重度障害者の生活の場が必要」だと身体障害者療護施設「湘南希望の郷」を開設。さらには入居者

で就労可能な方のための作業所や福祉ホーム、そして在宅の方のためのデイサービス・ショートステイなど、積極的にニーズに対応し事業を拡げてきました。
法人創設三十周年を記念して生まれたかわうそサブレには、瀬郷の地で長年活動してこられた「感謝」の気持ちが詰まっています。

一枚一枚に心をこめて

サブレを作っているのは、神奈川ワークショップと平成十六年に湘南ライフタウン内に開設した知的障害者のための通所授産施設「ライフ湘南」の利用者です。生地作りから梱包までを手作業で行います。



一枚一枚丁寧に型を抜き焼き上げます

神奈川ワークショップでは、熟練した利用者やリダーに、九名で作業を行います。担当職員の井地洋平さん

は、「月千二百枚以上を生産していますが、なかなか追いつかずうれしい悲鳴です。ですが、なるべく利用者の方が作業の中心となるよう見守っています」と話します。
ライフ湘南では、作ったサブレを他の製品と一緒に店頭で販売しています。「開設から四年が経ち、利用者さんとの信頼関係ができてきました。口で言わなくても利用者さんが何をしてほしいかがわかって自発的に仕事をこなしてくれるとき、その喜びはひとしおです」と、職員の阿部和彦さんはうれしそうに語ります。

さらなる就労の場づくりに向けて

「スーパーマーケットや大学、病院の売店など、サブレの販路を拡大中です。もうすぐ専用の工房も開所するんですよ」と、専務理事の五十嵐紀子さん。かわうそサブレには、利用者の就労支援に向けた光友会の新たな決意がこめられています。

社会福祉法人 光友会
藤沢市瀬郷1008-1
☎0466-48-11500
サブレのお求めは直接あるいはホームページまで(www.fajp)

— 社会福祉施設の設計監理 —

株式会社 安江設計研究所
YASUE & ASSOCIATES'Inc.

東京都港区高輪2-19-17-808
TEL03(3449)1771/FAX03(3449)1772
URL:www.yasue-sekkei.co.jp
E-mail: yasue@yasue-sekkei.co.jp



S保育園(横浜市)

新築・増築・改修の他、耐震診断・建物定期報告・アスベスト調査等お気軽にご相談ください